

誰もが旅もスポーツも楽しめる社会へ パラスポーツを通じてユニバーサル ツーリズムの文化を醸成

選手の移動、宿泊、食事……。スポーツイベントの裏側には、必要なことがたくさんある。近畿日本ツーリストグループは、「世界中の人々の夢と感動のため、私たちは常にチャレンジします」をビジョンに掲げ、旅を通じた社会課題の解決を図ることでSDGsの達成に貢献できるよう取り組んでいる。お客さまの健康増進につながるツアーやユニバーサルツーリズムの推進、ダイバーシティの推進などを特に重要なテーマとして設定。旅行業という立場から、様々なパラスポーツをサポートすることで、持続可能な未来の実現を目指している。



世界最大級の旅の祭典「ツーリズムEXPO ジャパン」にて

近畿日本ツーリストグループ



体験会・講習会



協賛



技術支援・
製品開発

企業情報

近畿日本ツーリストグループ

【担当部署】総務広報部（広報）

【所属人数】3名

【住所】東京都新宿区西新宿2-6-1（新宿住友ビル39F）

【電話】03-5325-8547

【担当部署】スポーツ事業推進部

【所属人数】21名

【URL】<https://www.knt.co.jp/>



旅を通じてパラスポーツをサポートする

これまで同社は2018年の平昌冬季パラリンピックにて日本代表選手団の輸送をサポートするなど、その経験を活かして様々なスポーツやイベントの運営に携わってきた。今後も、「旅」や「移動」の面で大会やパラアスリートをサポートしていくという。これは同社が推進してきた「ユニバーサルツーリズム」への取組の一環でもあり、誰もが旅行を楽しめる社会の実現を目指してきた。



盲導犬の利用者にも旅する喜びを

例えば、プロのドライバーが講師となりサーキット場で乗用車を運転する視覚障がいのある方向けのツアー、車いすのまま乗れる人力車を使ったツアーなど、新しい企画も次々と生まれている。



視覚障がい者 夢の自動車運転ツアー

また、同社は日本ボッチャ協会に協賛していて、国内初のボッチャ国際大会となるBISFed 2018アジア・オセアニア地区オープン「BISFed 2018 ISE Regional Open」では大会運営に参画、全国特別支援学校ボッチャ大会（通称「ボッチャ甲子園」）では全国から来場するチームの宿泊を手配するなど、幅広くサポートしている。



2018年3月に伊勢市で開催された国内初のボッチャ国際大会
（画像提供：日本ボッチャ協会）

「ボッチャに深く関わることで、競技大会の運営や選手のお世話、宿泊の環境などについて勉強しています。並行して社内で体験イベントを開催するなど、実際にそのスポーツに触れることで浸透を図っています。」と、第5営業支店の渡邊敏郎専任課長は語る。



渡邊専任課長

実際に“触れる”ことでマインドを育てる

さらに、同社では従業員にユニバーサルマナー検定の受講を通じ障がい者の視点を学んだり、ボランティアとしてサッカークリニックに参加したり、社内でボッチャ大会を開催するなど、自分たちで体験することで、理解の下地を作っている。その地道な取組が事業につながるケースもある。

「パラスポーツを振興するためには、実際に“触れてみる”ことがスタートだと感じています。目の不自由な方や車いすを利用されている方の気持ちの相互理解にもなりますし、お困りの際にお声がけする“気づき”のきっかけにもなるでしょう。当社では触れる・感じる・体験することからパラスポーツへ

の関心を高め、知見を広め、貢献できる社員の育成につながっています。」と、総務広報部の渡辺貴光氏は語る。



渡辺氏

同社が、ボッチャの国際大会や平昌パラリンピックにおいて、輸送・宿泊・食事などを大会運営に支障なく進めることができた体験は、社内のナレッジ蓄積にも役立っている。

東京2020大会の先に根付く、 パラスポーツ文化

東京2020大会のレガシーでは、そこに関わった人たちの中に知識や体験が残って、次のイベントにつながっていくことに期待している。パラスポーツ文化、スポーツボランティアが日本社会に浸透するきっかけにもなると同社は考えている。さらに、この精神を旅行という枠組みにも発展させていくのが、目標である。観光庁が推進する観光におけるユニバーサルデザイン化の促進で実装する施設が増えれば、車いすの観光客も増えるだろう。ユニバーサルツーリズムは当たり前になりつつある。2025年の大阪万博などの国際イベントにも活かしていきたい。

今後の取組について

これまで様々なスポーツやイベントの運営の取扱いを行ってきました。2022年に神戸で開催される世界パラ陸上競技選手権大会の計画作成業務にも携わっています。今後も当社は、旅行業という立場から、パラスポーツやユニバーサルツーリズムの普及に努め、誰もが旅行を楽しめる社会の実現を目指し、TEAM BEYONDに加盟する企業・団体さまとともに協業していければと思います。